

第 66 期 株 主 通 信

平成25年6月21日～平成26年6月20日



証券コード：7962



代表取締役社長

宮本 彰

目標達成に向け、ひき続き 全社的な努力を続けてまいります

平素より当社グループ事業へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

ここに当社グループの第66期（平成26年6月期）における営業のご報告をお届けするとともに、当社グループ事業の特色および今後の事業展開についてご説明させていただきます。ご高覧いただければ誠に幸いです。

当期の業績と事業経過について

当期におけるわが国経済は、政府による金融緩和策や経済政策を背景に、企業収益の改善等、緩やかな回復基調が続いております。一方で、消費税率引き上げによる景気への影響や、世界経済の減速、新興国の成長鈍化などの先行き不透明感は依然継続しております。

当期は、新規概念商品を中心とした新製品の投入による積極的な販売活動を展開いたしました。

新規概念商品では、A4書類を三つ折りにしてコンパクトに持ち運びができる「オレッタ」や、周囲の騒音を抑えつつ必要な会話は聞こえる「デジタル耳せん」を発売し新たな市場の獲得を目指しました。

また、当社の基盤事業の1つである、ラベルライター「テプラ」は、昨年11月に25周年を迎えました。当期は、ホーム向け機種では、シンプルな機能で使いやすいSR45や、人気キャラクター「リラックマ」を採用したSR-RK2を、オフィス向け機種では、ネットワーク環境に対応し、高速印刷と静音設計を実現したSR5900Pなど、幅広いユーザーに向けた商品を拡充したほか、「テプラ」誕生25周年を記念した初代「テプラ」の復刻モデルSR55を発売いたしました。

この結果、当期の売上高は306億8,480万円（前期比4.8%増）、営業利益は11億1,340万円（前期比68.4%増）、経常利益は11億9,496万円（前期比49.3%増）、当期純利益は8億6,865万円（前期比61.4%増）となりました。

株式会社ばん家具をグループ会社化した狙い

本年1月に㈱ばん家具の全株式を取得し、グループ会社化いたしました。㈱ばん家具は、コンシューマー向けにインターネットによるオリジナル家具等の販売をしている会社です。Eコマース市場がますます躍進する昨今、当社グループとしては、㈱ばん家具の持つ強い顧客基盤を有効に活用し、既存の雑貨系商品をインターネットショップを通じて広く提供することをはじめ、新たな事業展開ができると考えています。

次期の見通しについて

現政権下の経済政策は一定の効果が現れつつあるものの、実態経済への影響は依然不透明な状況で推移しており、楽観できるものではありません。

当社グループでは、新年度に入り、デジタル名刺整理用品の「ビズレージ」や「メックル」など今後の事業の柱となりうる期待の新製品を発表いたしました。当社グループは、デジタル名刺整理用品市場の育成に注力していくとともに、その他、ステーションリーや電子製品においても、今後も製品開発に一層注力し、業績の向上に努めてまいります。また、新たにグループ会社に加わった㈱ばん家具と、他のグループ会社との相乗効果により、ライフスタイル雑貨事業のさらなる拡大に努めてまいります。

上記施策により、次期におきましては、売上高344億円（前期比12.1%増）、営業利益14億円（前期比25.7%増）、経常利益14億円（前期比17.2%増）、当期純利益8億7,000万円（前期比0.2%増）を計画しております。

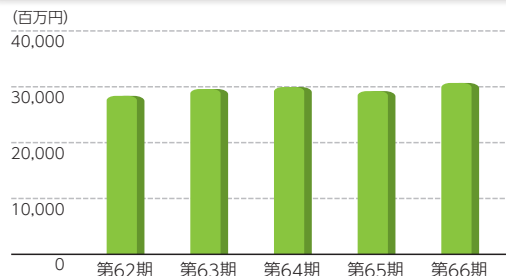
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



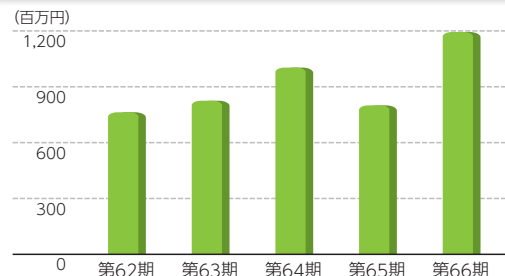
Point

- 文具事務用品事業、ライフスタイル雑貨事業ともに増収
特にライフスタイル雑貨事業は(株)ぽん家具の加算もあり大幅な増収
- 販売管理費の減少による増益
退職給付費用や特許権使用料の大幅減少

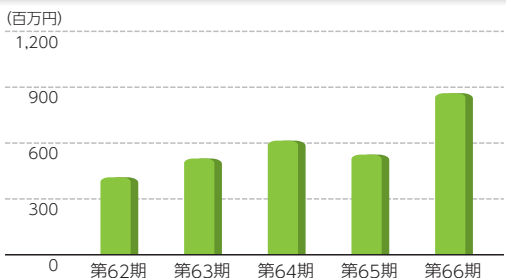
売上高



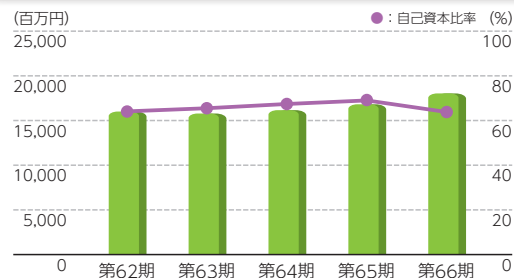
経常利益



当期純利益



自己資本・自己資本比率



■ 事業別の概況

ライフスタイル雑貨

16%

文具事務用品
(電子製品)

48%

売上高
構成比

文具事務用品
(ステーショナリー)

36%

文具事務用品事業の売上高は257億2,840万円(前期比1.6%増)、営業利益は8億6,241万円(前期比117.7%増)となりました。

ライフスタイル雑貨事業の売上高は、49億5,639万円(前期比25.3%増)、営業利益は2億3,530万円(前期比13.4%増)となりました。

以下より、各セグメントの詳細をお伝えします。

文具事務用品 (電子製品)

売上高147億円

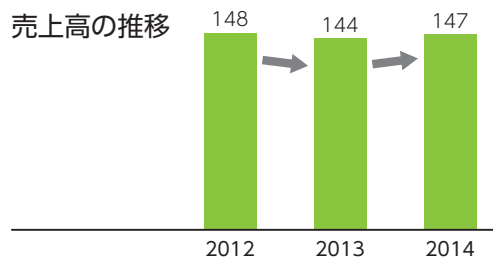
(前期比1.8%増)

【主な取扱い商品】

テプラ・ポメラ・ピットレック・マメモ・マウス型スキャナ・ココドリ・デジタル耳せん・ラッケージ など

「デジタル耳せん」や「ラッケージ」など、新たな市場を創造する商品を数多く発売いたしました。また、発売以来、多くのお客様のご支持をいただいている「マウス型スキャナ」に、お求めやすい価格の新モデルを追加発売するなど、売り上げ拡大に努めてまいりました。発売から25周年を迎えたラベルライター「テプラ」では、初代ダイアル「テプラ」の復刻モデルSR55や、高速印刷と静音設計を実現したオフィス向けのSR5900Pなどを発売し、さらなる市場の活性化を図りました。

売上高の推移



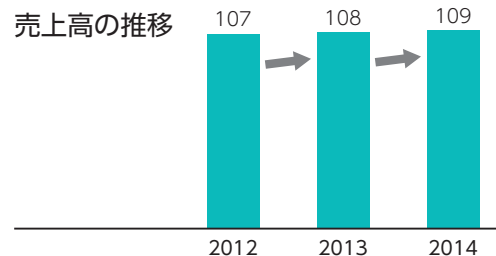
文具事務用品（ステーショナリー）

売上高 109億円
(前期比1.3%増)

【主な取扱い商品】

キングファイル他、事務用ファイル・ショットノート・ニュートラルボックス・
オレッタ・クリアファイル ホルダーイン など

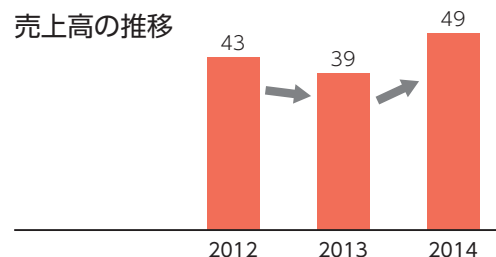
手書きのメモをデジタル化できる「ショットノート」シリーズは、引き続き好調な販売に加えて、商標や認識マーカのライセンス供与や、ノベルティ商品としてご好評をいただき、累計販売冊数300万冊を突破いたしました。また、A4書類を三つ折りにしてコンパクトに持ち運びができる「オレッタ」や、ポケットをクリアホルダーの形状にすることで書類の出し入れがしやすい「クリアファイル ホルダーイン」など、今までになかった商品を発売し、ユーザー様からの高い評価を得ることができました。



ライフスタイル雑貨

売上高 49億円
(前期比25.3%増)

(株)ラドンナでは、大人の女性をターゲットにした「アロマディフューザー・エタニティ」を、(株)Gクラスでは、スマートフォンのアクセサリシリーズとして「モビコシリーズ」を新たに提案し、拡販に努めてまいりました。(株)アスカ商会では、最新のニーズを取り入れた高品質なアーティフィシャル・フラワーを提案してまいりました。また、当期よりグループ入りした(株)ぼん家具では、組み立て家具やインテリア用品を中心に、高品質で安価な羽毛布団などの寝具を拡販してまいりました。



LADONNA



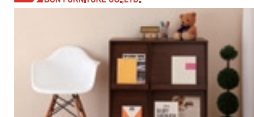
asca



Gclasser



ぼん家具
BON FURNITURE CO., LTD.



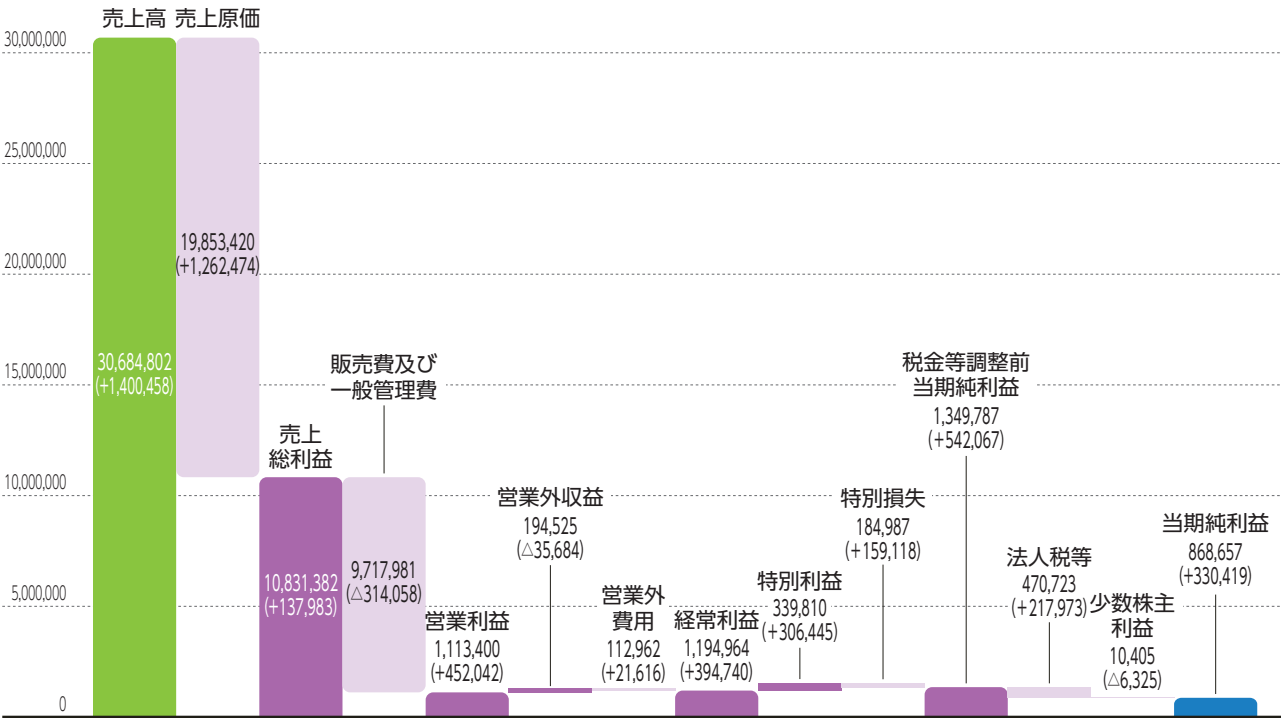


連結財務諸表

連結損益計算書 (単位: 千円)

(千円)

35,000,000



※ 括弧内は対前期増減額

売上高

(株)ラドンナ・(株)アスカ商会の増収に加え、(株)ぼん家具を連結の範囲に含めたことにより前期比4.8%増加となりました。

営業利益

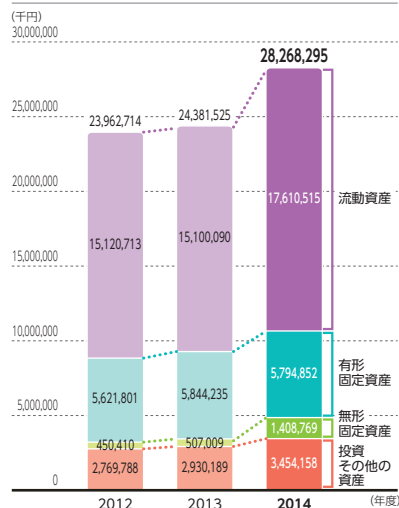
売上高増加に加え、退職給付費用や特許権使用料等、販売管理費の減少により前期比68.4%増加となりました。

当期純利益

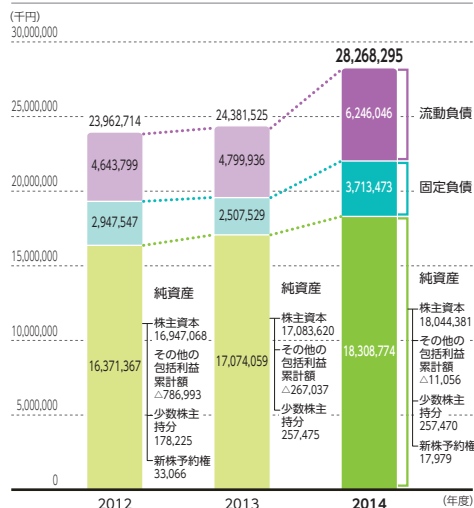
為替差益の減少や減損損失の計上、法人税等の増加があったが、退職給付制度改定益の計上により前期比61.4%増加となりました。

連結貸借対照表 (単位：千円)

資産の部



負債・純資産の部



資産

38億円の増加。これは主に(株)ぽん家具を連結の範囲に含めたことによるものです。

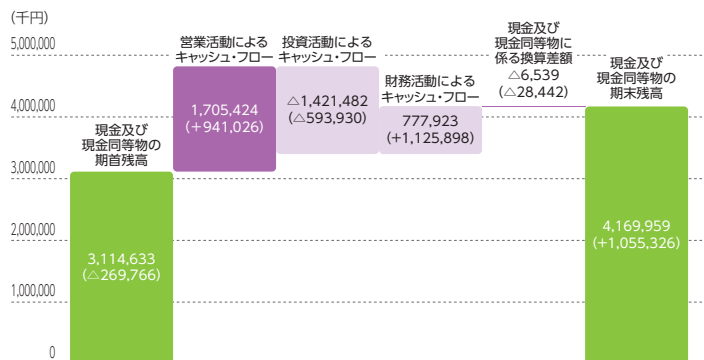
負債

26億円の増加。これは主に借入金や仕入債務、未払法人税等が増加したことによるものです。

純資産

12億円の増加。これは主に自己株式の減少や利益剰余金、その他の包括利益累計額の増加によるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)



※ 括弧内は対前期増減額

営業活動によるキャッシュ・フロー

主に税金等調整前当期純利益の計上や、減価償却費の計上によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に借入金の増加によるものです。

トピックス

ラベルライターのトップブランド「テプラ」は25周年を迎えました

1988年11月—当時、ファイル・バインダー専門のメーカーだった当社が、社運をかけて発売したのがラベルライター「テプラ」です。

“だれでも簡単に美しいラベルが作れる”というコンセプトが受け入れられ、現在ではラベルライターという新しいジャンルを代表するブランドに成長しました。

おかげさまで25周年、「テプラ」は作業の効率化やスピードをアップする機能、美しいレイアウトのラベルを作る機能など、ラベルライターのトップブランドとして絶え間なく進化を重ねています。今後もより皆様にとって身近なラベルライターへと、新しいチャレンジを続けてまいります。



TR55 1988年発売



テプラの初代機種。当時のオフィスの環境に合わせ、キーボード式ではなく、誰でも入力できる「ダイアル入力」を採用。
(現在製造中止)

SR606 1992年発売



「テプラ」PROシリーズの第1号モデル。
(現在製造中止)

1993年2月
累計100万台
を突破

SR818 1997年発売



36mm幅のテープカートリッジが使用可能に。
(現在製造中止)

2003年8月
累計500万台
を突破

SR3500P 2002年発売



「テプラ」初のパソコン接続専用のラベルプリンター。

SR6700D 2005年発売



1枚のラベルに点字・印字の両方を表示できる「点字テプラ」。
(現在製造中止)

SR-GL1 2013年発売



女性を意識した書体や絵文字を搭載したガーリー「テプラ」。

SR5900P 2013年発売



有線または無線LAN接続が可能になったパソコン接続専用機の最高峰。

SR55 2014年発売

25周年を記念した、初代機種「テプラ」TR55の復刻モデル。つ、様々な書体・絵文字を搭載し、液晶画面も見やすくなりました。現在最も普及しているPROテープカートリッジが使用できます。



株式会社ぼん家具をグループ会社に

当社は、2014年1月に(株)ぼん家具の株式を取得しグループ会社化いたしました。当社では近年ライフスタイル雑貨事業に力を入れており、2001年には(株)ラドンナ、2003年には(株)Gクラッセ、2008年には(株)アスカ商会をグループ会社化してきました。新たにグループ会社となった(株)ぼん家具は、インターネットによる家具の販売を行っており、中でも主力店舗である通販サイト「ゲキカグ」は、2014年2月に楽天市場に出店しているショップの中で著しく活躍したショップとして、「ショップ・オブ・ジ・エリア2013 近畿エリア」と、「ショップ・オブ・ザ・スーパー SALE(SOSS)」を受賞するなど高い評価を得ております。当社では、その顧客基盤を活用するとともに、ぼん家具ブランドの商品ラインアップの充実などを図ってまいります。



新製品

デジタル耳せん

乗り物内の騒音やエアコンの空調音などの騒音を約90%カットしつつ、人の呼びかけ声などは聞き取ることができる「デジタル耳せん」。オーディオ機器などに搭載されているノイズキャンセリング機能を活用した、今までにない新しい耳せんです。「デジタル耳せん」は耳に装着してスイッチを入れるだけで、周囲の騒音を低減します。仕事や勉強、通勤中の読書などの集中したいときに最適です。
(2014年3月7日発売)



新製品

オレッタ A4三つ折りホルダー

「オレッタ」はA4サイズの書類を三つ折りにしてコンパクトに持ち運べるホルダーです。小さなカバンを使用しているときでも、書類をきれいにしまって持ち運びたいという発想から生まれました。書類を入れて折りたたむだけで、場所をとらずに書類を持ち運ぶことができます。不透明タイプ、透明タイプ、ポリエステル生地素材の縫製タイプなど、ラインアップも豊富です。
(2013年7月26日発売)





会社概要

(平成26年6月20日現在)

会社概要

商号 株式会社キングジム
KING JIM CO., LTD.
創業 1927年4月
設立 1948年8月
資本金 19億7,869万円
従業員数 連結2,421人、個別403人

役員

代表取締役社長	宮本 彰
※専務取締役 (開発本部担当 兼海外事業推進部担当)	横田 英人
※常務取締役 (物流本部長 兼情報システム部担当)	宮本 英晴
※常務取締役 (事業開発部担当 兼知的財産室担当 兼監査室担当)	表 匡聡
※常務取締役 (営業本部担当 兼国内子会社担当)	萩田 直道
※取締役 (調達部長 兼品質管理部担当 兼海外事業推進部副担当)	高野 真
※取締役 (開発本部長 兼広報室担当)	亀田 登信
※取締役 (管理本部長 兼経営企画部担当)	原田 伸一
社外取締役	印南 一路
常勤監査役	清水 和人
社外監査役	田中 誠
社外監査役	遠山 勉
社外監査役	谷内 篤博
執行役員 (人事総務部長)	古野 康弘
執行役員 (営業本部長 兼CS部担当)	西 俊雄
執行役員 (株式会社ラドンナ取締役社長)	小松 隆
執行役員 (経営企画部長)	飯島 吾郎
執行役員 (営業本部副本部長 兼営業統括部長)	岩田 健
執行役員 (経理部長)	金子 英俊

※印は執行役員を兼務しております。

(平成26年9月18日現在)

拠点

本社

①東京都千代田区東神田二丁目10番18号

営業拠点

- ②東京支店 (東京都千代田区)
- ③名古屋支店 (愛知県名古屋市)
- ④大阪支店 (大阪府大阪市)
- ⑤福岡支店 (福岡県福岡市)
- ⑥札幌営業所 (北海道札幌市)
- ⑦仙台営業所 (宮城県仙台市)
- ⑧さいたま営業所 (埼玉県さいたま市)
- ⑨広島営業所 (広島県広島市)



ショップ

- ⑩Toffy SHIODOME
- ⑪Toffy LANDMARK PLAZA
- ⑫Toffy ODAIBA

(東京都港区)
(神奈川県横浜市)
(東京都江東区)

物流拠点

- ⑬東京物流センター (千葉県松戸市)
- ⑭大阪物流センター (大阪府大阪市)

連結子会社

社名

株式会社キングビジネスサポート
株式会社Gクラスセ
株式会社ラドンナ
株式会社アスカ商会
株式会社ばん家具
P.T.KING JIM INDONESIA
KING JIM (MALAYSIA) SDN.BHD.
KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.
錦宮 (上海) 貿易有限公司
錦宮 (香港) 有限公司

事業内容

オフィスサービス
生活雑貨、時計の企画・販売
室内装飾雑貨の企画・販売
アーティフィシャル・フラワーの企画・販売
インターネットによる家具の通信販売
クリアーファイルを中心とした化成品ファイルの製造
キングファイル用等の金属製とじ具の製造
キングファイル等の製造
文具事務用品の販売
電子製品機器の販売、開発・調達業務受託

株式の概要

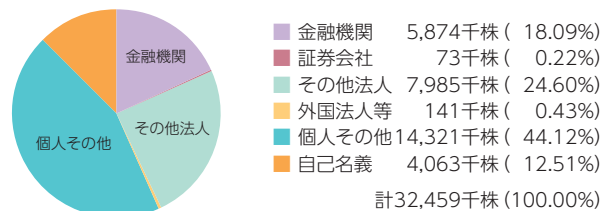
発行可能株式総数	普通株式 100,000,000株
発行済株式の総数	普通株式 32,459,692株
株主数	16,323名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	2,139	7.5
株式会社三井住友銀行	1,376	4.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,011	3.6
宮本 彰	948	3.3
宮本 淑子	945	3.3
三井住友信託銀行株式会社	898	3.2
有限会社メイフェア・クリエーション	853	3.0
株式会社エムケージム	841	3.0
宮本 恵美子	781	2.8
樋尻 勝利	724	2.6

(注) 持株比率は、自己株式(4,063千株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

- 事業年度 毎年6月21日から翌年6月20日まで
- 定時株主総会 毎年9月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年 6月20日
期末配当金 毎年 6月20日
中間配当金 毎年12月20日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.kingjim.co.jp>

ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社のホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

- 単元株式数 100株
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 証券コード 7962

株主優待

毎年6月20日現在の株主名簿に記録された所有株式数に応じて株主優待品を年1回贈呈しております。

所有株数	優待内容
1,000株以上	5,000円相当 ■ ショットノート<透明表紙>(ツインリングタイプ)Mサイズ 1冊 ■ ショットノート(メモ/パッド)Sサイズ 1冊 ■ ショットノート(貼ってはがせるタイプ) 1冊 ■ ショットドックスノート セミB5サイズ 1冊 ■ ショットドックス クリアーファイル 1冊 ■ クリアーファイルカラーベース 1冊 ■ スーパーハードホルダー 2枚 ■ スマホでスキャンしやすいノートカバー 1冊 ■ クリアーファイルヒクタス±(透明)スティック・タイプ 1冊
100株以上 1,000株未満	2,500円相当 ■ ショットノート<透明表紙>(ツインリングタイプ)Mサイズ 1冊 ■ ショットノート(メモ/パッド)Mサイズ 1冊 ■ ショットノート(ツインリングタイプ)Lサイズ 1冊 ■ ショットドックスノート セミB5サイズ 1冊 ■ ショットドックス クリアーファイル 1冊 ■ スーパーハードホルダー 1枚 ■ クリアーファイルヒクタス±(透明)スティック・タイプ 1冊

※平成25年度の株主優待品です。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

 **0120-782-031**
 (フリーダイヤル)

未払配当金のお支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ユーザーコミュニケーション

当社は、公式サイトや各種ソーシャルメディアを利用したプロモーションや企業活動の告知を行っております。

お客様、投資家を含めたステークホルダーの皆様との双方向の関係づくりを目指し、日々コミュニケーションの充実に努めてまいりますので、ぜひ、株主のみならずさまざまな形で当社に触れてみてください。

公式サイト



<http://www.kingjim.co.jp>

公式Twitterアカウント



@kingjim

公式Facebookページ



<http://www.facebook.com/kingjim.pr>



株式に関するお問い合わせ先

株式会社キングジム 人事総務部

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

Tel 03-3864-7070

Eメール kabushiki@kingjim.co.jp



見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。



本書は、植物油インキを使用し印刷するとともに、針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。